

～ホケダケわんわんデー注意事項～

ドッグラン内ではリードを外して遊ぶ以上、トラブルも起こり得ます。下記の注意事項をよく読み、みんなで楽しく遊べるようご協力お願いいたします。

- イベントに参加できるのは蓄犬登録、狂犬病予防接種、ワクチン接種済みのわんちゃんに限ります。場合により確認を行いますので、証明書をご持参いただくか、スマートフォンで証明書を撮影するなどのご準備をお願いします。接種できない理由がある場合は、事前にご相談ください。
- ドッグラン以外の公園敷地内ではリードを着用してください。
- マーキング癖のあるわんちゃんは、マナーバンドの着用をおすすめします。マーキングした場合は、水をかけてください。
- ヒート中（出血開始から約1か月間）のわんちゃんのご利用いただけません。
- わんちゃんが怖がっている犬を追いかけたり、吠え続けたり、威嚇、マウントをした場合は、速やかにリードを着用し引き離してください。
- ドッグラン内では常にわんちゃんを見守り、トラブルを未然に防ぐよう努めてください。
- 多頭の場合は、ご自身で管理できる頭数内をご利用ください。
- 公園内でのトラブル（ケンカ・負傷・誤飲・逃走など）は、当事者の責任において解決してください。主催者は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 糞やゴミなどは責任を持ってお持ち帰りください。
- ドッグラン内での飲食はお控えください。（飲み物は可）
- 中学生以下のみでのご利用はできません。

～イベント時の心得～

【ケンカを防止するために】

- ①わんちゃんたちと触れ合ったり、オーナー同士でおしゃべりしたりしている時も、飼い犬から目を離さないでください。目を離している際にケンカが起きてしまうと、怪我を負ったり負わせたりするリスクが高まります。
- ②犬が群れるとトラブルを起こしやすくなります。群れの中でケンカが始まると、周りの犬もスイッチが入ってしまい、ケンカの規模が大きくなります。群れが出来始めたら、オーナーはすぐ近くで待機し、トラブルを未然に防ぎましょう。
- ③ガウガウするクセがあるわんちゃんのオーナーさんは、リードを付けたままにしてください。そうすれば、誰でもリードを引っ張って引き離すことができます。ケンカ中に人が手を出すと噛まれてしまうことがあります。

【ケンカがおきてしまったら】

- ①双方のオーナーさんは、すぐにケンカをやめさせてください。
- ②「待て！」などの静止命令を低い声（高い声だと余計に興奮することがあるため）でかけ、ケンカから気をそらせましょう。笛を鳴らす、水をかけるなども効果的です。
- ③ケンカしたわんちゃんは一度ドッグランの外に出るなどして、その場を落ち着かせてください。
- ④ケンカを始めたわんちゃん以外のオーナーさんも、自分の犬がケンカに加わらないよう、注意してください。

ドッグラン内でトラブルを未然に防ぐための最良の方法は、ご自分のわんちゃんから目を離さないことです。オーナーさんの対応が早ければ早いほど、トラブルになるリスクが低くなります。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。